



豊田中だより

4月16日号
横浜市立豊田中学校

〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町950番地 ☎ 045-864-8640

“あいさつ”で、活力あふれる学校を！！

校長 小佐野和人

校長の小佐野和人です。今年度もよろしくお願ひします。

令和6年度がスタートしました。入学式では、新入生の皆さんから、喜びと緊張、そしてフレッシュなエネルギーを感じました。大いに喜び、悩み、心を働かせてください。多くの経験は必ず皆さんの力となります。また、式中での話を聞く態度は素晴らしかったです。温かい雰囲気の中にも緊張感のある素晴らしい式となりました。

令和6年度、生徒数639名での「チーム豊田中」が動き出しました。最高学年として豊田中の顔となる3年生、そして先輩となり次代の豊田中の担い手となる2年生に、大いなる活躍を期待し、応援しています。

入学式そして始業式では、「あいさつ」を大切にしてほしいという話をしました。人は必ず誰かとの繋がりの中で成長していきます。保護者や地域の方とはもちろんですが、中学生という一番心も身体も成長する三年間は、先輩や後輩を含めた仲間の存在が大きいです。多くの人と関わり成長するための第一歩は「あいさつ」です。

豊田中学校の校内はもちろん地域でも「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」などの言葉が飛び交うと最高です。たったの4～5文字の何気ない言葉で、自分も相手も幸せな気持ちになります。登下校・授業・部活動など様々な場面で心の通う、元気な「あいさつ」を実践してほしいです。

《豊田中学校 学校教育目標》

- 学習意欲と、学習力のある生徒の育成をめざして、自ら考え、自ら学ぶ力を育みます。（知）
- 公共心を持った生徒の育成をめざして、お互いを認め合い、思いやる心情を育みます。（徳・公・関）
- 健やかな心と体の生徒の育成をめざして、なにごとにも意欲的に取り組む姿勢を育みます。（徳・体）

上記の目標の実現に向けて、保護者や地域の方々のご指導、ご支援を頂きながら、教職員一同、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

これから生徒達は、友達や大人との関係において、うまくいくこともあれば、動揺したり悩んで何をやるにも自信がもてなくなることもあると思います。日々、生徒の揺れ動く言動を受け止め、気持ちに寄り添いながら、やさしく、時には厳しく、サポートしていきたいと思ひます。

2024 職員組織

| | | | |
|-------------|----------------|-------------|-------------|
| 学校長 | 小佐野 和人 | 副校長 | 鳥飼 真人 |
| | 1 学 年 | 2 学 年 | 3 学 年 |
| 学年主任 | 馬場 三奈(国語) | 吉積 由紀子(国語) | 柳沢 哲士(数学) |
| 学年副主任 | 黒田 みさき(家庭科) | 落合 紀子(保健体育) | 櫻木 将之(保健体育) |
| 1 組 | 高野 長加生(社会) | 新井 光子(数学) | 櫻木 将之(保健体育) |
| 2 組 | 岸 澄佳(英語) | 高森 逸樹(音楽) | 宮越 亮一(社会) |
| 3 組 | 黒田 みさき(家庭科) | 江藤 系路(英語) | 田内 歩(英語) |
| 4 組 | 森田 真生(数学) | 沼田 光市(理科) | 西尾 仁志(国語) |
| 5 組 | 佐藤 由紀子(保健体育) | 高橋 耕太(理科) | 奈良井 瑞樹(理科) |
| 6 組 | | 下里 瑞希(英語) | 後藤 美咲(英語) |
| 個別支援 学級 | 塩入 理奈子(保健体育) | 増田 睦(保健体育) | 武捨 裕子(理科) |
| | 大菊 透(数学) | 比護 翼(数学) | 荘司 渉(社会) |
| | 和地 宏樹(数学) | | |
| 副担任 学年所属 | YANG LIHWA(国語) | 加藤 良彦(社会) | 戸張 耕一(社会) |
| | 向井 仁美(理科) | 落合 紀子(保健体育) | 多田 日出男(数学) |
| | 池内 丈和(数学) | 佐藤 拓海(美術) | 清水 清(技術) |

| | | | |
|------------------|--------------|---------|-----------|
| 生徒指導 専任 | 池内 丈和 | 養護教諭 | 戸田 真由美 |
| 特別支援 コーディネーター | 加藤 良彦 | 特別支援 | 阿部 緑 |
| 校内 ハートフル | 田中 博文 | SSW | 原 あずさ |
| 事務職員 | 樋口 のりこ | 市川 智一 | 高木 寿 |
| S C | 中村 隼人 | 学校司書 | 酒井 和沙 |
| AET | David Barber | | |
| 初任者研修 指導員 | 澤柳 寛 | | |
| 非常勤講師 | (音)根岸実絵子 | (美)依田慶子 | (保体)松本 達嗣 |
| 務員 | 奥村 匠哉 | 鈴木 葉子 | |
| 業務 アシスタント | 下畝 智世 | | |

各種相談窓口のお知らせ

1 セクシャル・ハラスメント相談窓口

生徒本人及び保護者の方で、セクシャル・ハラスメントについて、相談を希望される方は次の担当までご連絡ください。

池内(生徒指導専任教諭) 戸田(養護教諭) 鳥飼(副校長) ☎ 864-8640

横浜市教育総合相談センター(一般教育相談窓口) ☎ 671-3726~8

(セクシャル・ハラスメントの相談窓口としても利用できます。)

2 SC(スクールカウンセラー)による教育相談

横浜市では、暴力行為やいじめ、不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図るために、各学校に専門のカウンセラーを派遣し、生徒や保護者へのカウンセリング、助言などの支援を行っています。

本校には、原則として週1回水曜日にスクールカウンセラーが来校し、相談活動を行っております。相談を希望される場合には、学級担任や生徒指導専任教諭(池内)を通じてお申し込みいただくか、次の相談室直通電話にてご連絡ください。

スクールカウンセラー：中村 隼人 場所：1階相談室

相談日：水曜日 9～17時 相談室直通電話：864-9065(水曜日のみ可)

3 SSW(スクールソーシャルワーカー)による支援

スクールソーシャルワーカー(福祉の専門職)が定期的に来校します。学校生活や家庭生活でお困りのこと、どこに相談したらよいか分からないことなど、生徒の支援について、主に福祉の視点から考えていただけます。必要がある場合には、学級担任や生徒指導専任教諭(池内)にご連絡ください。 スクールソーシャルワーカー：原 あずさ

「安全な登下校を守るために」 戸塚区学校警察連絡協議会より

<交通事故等の防止>

前を見て、渡るときには「右、左、右」

- 足元ではなく前を見ながら歩きましょう。
 - 横断歩道などを渡るときには、信号が青でも、「右、左、右」を確認してから渡りましょう。
 - 信号を守るなど、交通ルールを守りましょう。
- ※ 自転車等に乗る場合はヘルメットの着用を心掛けましょう。
～令和5年4月1日より努力義務となりました。～

<不審者からの被害防止>

人通りの多い道をまとまってまっすぐ帰る 何かあれば迷わず110番

- 普段からご家庭で、通学路における「子ども110番の家」など確認しておき、何かあれば、大人に伝えてその場で110番しましょう。
- 防犯ベルを鳴らす、大声を出すなど、不審者への具体的な対応方法を伝え、「自分の身は自分で守る」意識をもちましょう。

➢不審者発生等緊急の場合は、区の「学校警察連絡協議会」より、保護者の皆様に紙面やメールなどで注意喚起をする場合があります。

➢事故や不審者を目撃などしたときには、事件の解決や子どもたちの安全を守るためにお子様に警察等の外部機関に協力していただく場合があります。丁寧に対応していきませんが、ご心配な点がありましたら、ご連絡ください。

➢不確定な情報や憶測・推測などで保護者間においてメール等で連絡し合ったり、SNSに掲載するなどは混乱を招く場合がありますのでご遠慮ください。